

誰もが安心して暮らせる日本へ **いま** 転換の時！

社会保障費抑制路線は止め、医療・介護・年金・福祉の充実を！ **せめて75歳以上の医療費窓口負担は無料に！**

ヨーロッパでは医療費窓口負担の無料は当たり前

ヨーロッパ諸国やカナダでは医療費無料が当たり前。昔は日本でも老人医療費は無料でした。

	外来・在宅	入院	薬剤
ドイツ	全額給付	1日925円	448～560円
フランス	全額払戻	全額払戻	全額払戻
イタリア	全額給付	検査の一部負担	一部負担
イギリス	全額給付	全額給付	1処方1,050円
スウェーデン	年間9,900円上限	1日800円	年間19,800円上限
カナダ	全額給付	全額給付	一部負担
日本	成人3割	成人3割	成人3割

でも財源は？ 消費税増税？

消費税増税は必要なし！そもそも法人税(大企業)減税に消えており、これを是正し、なおかつ財源は他にも沢山…。

大企業・大資産家優遇税制の是正、政党助成金の廃止、軍事費削減、米軍思いやり予算・移転費の廃止、正規雇用拡大と賃上げによる税収増…etc.



年齢を重ねれば誰でも病気になるかきりやすくなります。こうした高齢者に十分な医療を保障することは当然なことです。

年齢で受けられる医療を差別するような制度は、世界中どこにもありません。後期高齢者医療制度は、「高齢者は早く死ぬ」と言わんばかりの制度であり、憲法で保障している生存権や基本的な人権、人間の尊厳を潜みにする最悪の制度です。

先の国会では、参議院で後期高齢者医療制度廃止法案が可決されました。私たちは、新しい国会で、廃止法案を速やかに可決成立させることを求めます。

- 廃止等を求める署名は1000万筆に
- 高齢者の不服審査請求は1万件超
- 全国667議会で廃止等の意見書採択
- 厚労大臣も「姥捨山行きバス」と認める

- =こんなにひどいの？ この制度！=
- 高額な保険料、県内滞納者17,000人
- 滞納すれば容赦ない保険証取り上げ(資格証)
- 医療費抑制の差別医療、健康診断も必要なし？
- 現役世代も支援金で負担増、解散した健保組合も